

競技者注意事項

本競技会は2019(令和元)年度日本陸上競技連盟規則、
及び大会申し合わせ事項に準じて開催いたします。

※ スタート時の不適切行為によって2枚のイエローカードを同種目で提示された場合に ついては、その種目のみを失格とします。(神奈川陸協方式)

※ 競技規則第144条・4・(e)【フィールド種目に対する録画画像による助力】については、本大会では安全な競技運営の観点から適用いたしません。

※ 「WAシューズ改訂規則については、11月30日までは適用しません。
ただし、規定外のシューズ使用についてはリザルトに明記して運用します。詳しくは、日本陸連ホームページのシューズの改訂内容(靴底の厚さ)をご覧ください。」

*** 今大会のトラック種目はすべてタイムレース決勝で行います。**

*** 走幅跳・三段跳・投てき種目は、3回の試技で順位を決定します。**

- 1) 競技者の招集はチェック方式とします。(コール用紙に自分で○を付けてください)
トラック・フィールド共に、競技順序にある招集時間内に招集を完了してください。
招集場所は100mスタート後方のゲート外です。
※招集を終えた選手は、競技開始の10分前までにスタート地点に集合してください。
- 2) 招集に遅れた場合は棄権とみなします。
他の種目と兼ねて出場する者は、必ずその旨を競技者係に申し出て、確認を受けてください。
- 3) リレーのオーダー用紙は招集所で受け取り、
競技順序にあるオーダー用紙提出時間内に競技者係に提出してください。
- 4) アスリートビブスは必ず胸・背部に確実に付けてください。
ただし、跳躍競技の競技者は、胸または背のどちらかにつけるだけでもよい。
- 5) 本競技場は全天候舗装のため、全天候用スパイク7mm以下を使用してください。
- 6) トラック及びフィールド競技の走路・試技順は、番号順に従ってください。
- 7) 投てき競技者は、特に危険を防止するよう、各々が注意してください。
投てき練習はすべて競技場内で投てき審判員の指示のもとで行ってください。
- 8) 競技用具は、原則として競技場備え付けのものを使用します。
但し、競技者が持参したものは、検査に合格したものに限り使用が出来ます。
競技開始60分前までに完了してください。(検査とコールは別です。)
- 9) 決勝3位(中学は8位)までに入賞された方は賞状があります。表彰係までお越し下さい。
優勝者・優勝チームには選手権章があります。合わせてお受け取り下さい。
最終日までに取りに来られない場合は、お渡しできないこともあります。
- 10) 参加各高校は補助員を2名出して頂きます。(中学校でも可能な場合は御願います。)
また、参加中学・高校の顧問の先生方にもご協力いただきたいと思いますので、本部までお越し下さい。
- 11) プログラム記載事項に誤りのある場合には速やかに本部に申し出てください。
(訂正用紙は本部およびプロ販売にあります。)
- 12) 走高跳・棒高跳の最初の高さは最終コール時に諸条件を見て決定します。
 - ◎ 本部前およびメインスタンド1階の通り抜けはできません。ゴール後、競技場外へ出るゲートはありませんので、走り終わった選手は、サイド・バックスタンドを通り、戻って下さい。スタンドはすべてスパイク禁止です。
 - ◎ サイド・バックスタンドの2階は使用できません。
 - ◎ 競技中(アップを含む)以外はマスクの着用をお願いします。
また、競技終了後は、手洗いとうがいを必ず行ってください。